

2020年3月期第2四半期決算補足資料

I. 2020年3月期第2四半期決算概要(連結損益)

(単位:百万円)

	2018/9実績	2019/9実績	前期比	
売上高	8,985	9,621	+7.1%	
売上総利益	6,367	6,662	+4.6%	
率	70.9%	69.2%	▲1.7%p	
販管費	5,956	6,292	+5.6%	
営業利益	410	369	▲9.9%	
営業外収益	81	95	+16.6%	
営業外費用	5	7	+30.1%	
経常利益	486	458	▲5.9%	
率	5.4%	4.8%	▲0.6%p	
特別利益	0	89	—	
特別損失	46	43	▲7.6%	
親会社株主に帰属する	253	291	+15.1%	
四半期純利益	率	2.8%	3.0%	+0.2%p

■売上高

既存店売上高は、9月に発生した台風の影響により、一部の店舗で休業したこともあり、計画を下回る1.2%増にとどまる。

全社売上高は前期に増加した国内直営店20店舗の寄与により7.1%増。

■営業利益・経常利益

主に衣料品の不振により売上総利益率の高いオフハウス・モードオフ業態の売上構成比が低下したことや9月の台風による商品被害の発生等により、売上総利益率が1.7%ポイント低下し、売上総利益額は4.6%増にとどまる。一方、販管費は5.6%増となった結果、営業利益は9.9%減、経常利益は5.9%減。

■親会社株主に帰属する四半期純利益

都市再開発事業に伴う店舗明け渡しにかかる受取補償金89百万円を特別利益として計上、店舗の固定資産の減損損失22百万円、投資有価証券評価損21百万円を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は15.1%増。

II. 2020年3月期連結業績の見通し

※2019年5月9日発表数値から変更なし

(単位:百万円)

	通期	前期比
売上高	19,700	+4.4%
営業利益	1,200	+17.0%
経常利益	1,300	+13.3%
	率	+0.5%p
親会社株主に帰属する	680	+37.7%
当期純利益	3.5%	+0.9%p

■売上高

24期連続増収、過去最高更新を見込む。

■営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

増収効果によりそれぞれ17.0%、13.3%、37.7%の増益を見込む。

III. 配当

※2019年5月9日発表数値から変更なし

	2018/3期 実績	2019/3期 実績	2020/3期 予想
1株あたり配当金	40円	40円	40円
配当性向(連結)	95.3%	109.2%	79.3%

配当性向50%程度を目安として、各期の業績や内部留保等を総合的に勘案のうえ安定的な配当を実施

IV. リユース店舗数

(単位:店)

	2019/9(実績)		2020/3期(見込み)	
	期末店舗数	期中増減	期末店舗数	期中増減
直営店	319	▲1	327	+7
FC加盟店	575	±0	584	+9
リユース店舗合計	894	▲1	911	+16

* 2019/9(実績)増減の内訳

直営店:新規出店6店舗(国内5、海外1)、閉店7店舗

FC加盟店:新規出店4店舗(国内3、海外1)、閉店4店舗

* 新刊書籍販売店「ブックオン」3店舗は含めておりません。